



2023年は信濃追分駅舎100周年 木造駅舎リスペクトイベント 「高原の駅で逢いましょう」



標高955m、信濃追分駅はJRを除く民営鉄道では最高所の駅です。大正12年(1923)に本開業し、浅間山を望む高原の駅として旅人にも愛されてきました。今も国鉄時代の駅舎が残り、地域の玄関となっています。すでに無人駅になって久しいですが、この駅が創り出す風景を未来に残し、信濃追分の魅力を再発見するイベントを開催します。夏の終わりのひととき、高原の駅ですごしてみませんか。入場無料です。



2021年 8月28日(土) 29日(日)
10～17時ごろ 会場：信濃追分駅
駅舎隣接の「955ステーション」
主催：高原の駅イベント実行委員会

- 復刻・新製 信濃追分駅スタンプ贈呈式：8月28日(土) 10時～
- 硬券入場券(200枚限定)発売 ● 車両部品・しなの鉄道グッズ販売会
- 鉄道ジオラマ展示 ● 「真島満秀と歩いた鉄道写真家たちの写真展」
- 「あの日の時刻表展」 ● 「全国の100年駅舎・杉崎行恭写真展」
- 「あの日のフォークソング・駅舎ライブ」 ● 駅舎 Books など

後援：日本鉄道保存協会 協力：しなの鉄道
問い合わせ：mm4007jp@yahoo.co.jp (信濃追分駅舎・あたら会 河合桃子)